

令和4年4月15日
独立行政法人都市再生機構

UR-NETの運用支援等に関する業務に係る入札結果等の報告について

1. 本事業の概要

本事業は、機構職員等が利用するメール・スケジューラ等のシステム（以下「UR-NET」という。）を安定的かつ適切に稼働させるための運用業務並びにUR-NET上のシステムを利用するための操作支援・各種問合せ対応のために必要なヘルプデスク業務の調達である。

2. 事業期間（2期目）

令和5年2月から令和9年2月（49ヶ月）

3. 入札について

（1）日程

- ・入札公告 令和3年11月18日（木）
- ・入札書提出 令和4年1月18日（火）
- ・開札 令和4年2月3日（木）10時00分
- ・開札（2回目） 令和4年2月18日（金）16時30分

（2）入札結果

UR-NETの運用支援等に関する業務（以下「業務」という。）の民間競争入札（総合評価落札方式）を実施したところ、株式会社日立社会情報サービス（以下「応札者」という。）1者から応札があった。応札者は入札説明書に記載の競争参加資格を満たしていたため開札を行った結果、1回目、2回目ともに入札額が予定価格を超えていたため、落札者なしとの結果となった。

4. 応札者及び事業者社へのヒアリング結果

上記結果を受けて、応札者及び入札説明資料配布事業者にヒアリングしたところ、以下のようない回答があった。

- ・仕様書記載の業務内容を精査したうえで入札金額を算定したもので、これ以上の減額は困難。
- ・契約締結から業務開始までの業務引継期間が1ヶ月程度であり、4月から品質を確保した業務を開始できないリスクがあると最終的に参加を見送った。（3ヶ月程度必要とのこと。）

5. 当面の対応

再度調達を実施し次期の運用支援事業者が決定するまでの間の暫定措置として、UR-NET構築事業者との間で変更契約により運用支援業務を実施することとした。

6. 再度調達に向けた対応について

(1) 予定価格の見直しについて

上記ヒアリングを受けて、当初調達時に稼働していた旧UR-NE Tシステムをベースに工数を見積もっていたが、改めて新システムでの稼働ベースで工数を見直し、予定価格を算定することとする。

(2) 仕様書の変更について

上記ヒアリングを受けてスケジュールを見直した結果、契約締結後、業務の引継期間を1ヶ月から3ヶ月に延伸することとする。

(3) 再度調達までのスケジュール

- ・ 4月15日 入札監理小委員会
- ・ 5月下旬頃 意見招請開始（6月中旬まで）
- ・ 7月下旬頃 本公告（9月中旬まで）
- ・ 10月中旬頃 開札
- ・ 10月下旬頃 契約

以 上